

水道料金の改定について



横浜市水道局

- 1 料金改定の背景
- 2 料金改定の内容
- 3 新料金の確認方法
- 4 水道料金の使い道

1 料金改定の背景

Ⅰ 水道施設の老朽化



古くなった水道管



老朽化による水道管の破裂事故

◎ 高度経済成長期に整備した水道施設が老朽化 ⇒ 更新が必要

◎ 災害に強い水道を構築 ⇒ 耐震化が必要

水道料金収入の減少

水道料金の収入の推移



◎ 平成13年度 789億円 ⇒ 令和元年度 694億円

◎ ピーク時から約95億円減少

経費削減の取組

人件費の削減

委託化や組織再編

△約94億円

(令和元年度決算値、平成13年度比)

更新費用の削減

鶴ヶ峰浄水場の廃止

△約200億円

支払利息の削減

企業債の繰上償還

△約28億円

(平成22～24年度実施分の効果額)

事業費の削減

PFIによる

川井浄水場再整備

△約11億円

収入増加の取組

資産の有効活用

局資産の貸付、売却等

約16億円

(平成28～令和元年度)

◎ 平成13年度の改定後、経費削減や収入増加に取り組んできました

◎ 経営努力は今後も継続しますが、水道料金の改定が必要な状況です

水道料金改定の検討経過

平成30年4月	横浜市水道料金等在り方審議会設置 (以降、同年5月から令和元年8月にかけて8回審議)
令和元年9月	横浜市水道料金等在り方審議会から答申
令和2年3月16日	令和2年第1回市会定例会で水道料金改定の方向性を報告 (口径別料金体系へ移行、基本水量の廃止、令和3年4月実施 ほか)
令和2年7月2日	令和2年第2回市会定例会で水道料金改定の方向性を報告 (新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ令和3年7月実施に見直し)
令和2年10~11月	リーフレット「横浜市の水道事業の現状と今後の方向性」全戸配布
令和2年12月4日	令和2年第4回市会定例会に水道料金改定案を上程
令和2年12月17日	令和2年第4回市会定例会で水道料金改定案を可決

◎ 横浜市水道料金等在り方審議会の設置以来、料金改定の方向性についての議論を重ね、令和2年12月水道料金改定案の可決に至りました

2 料金改定の内容

① 料金改定のポイント

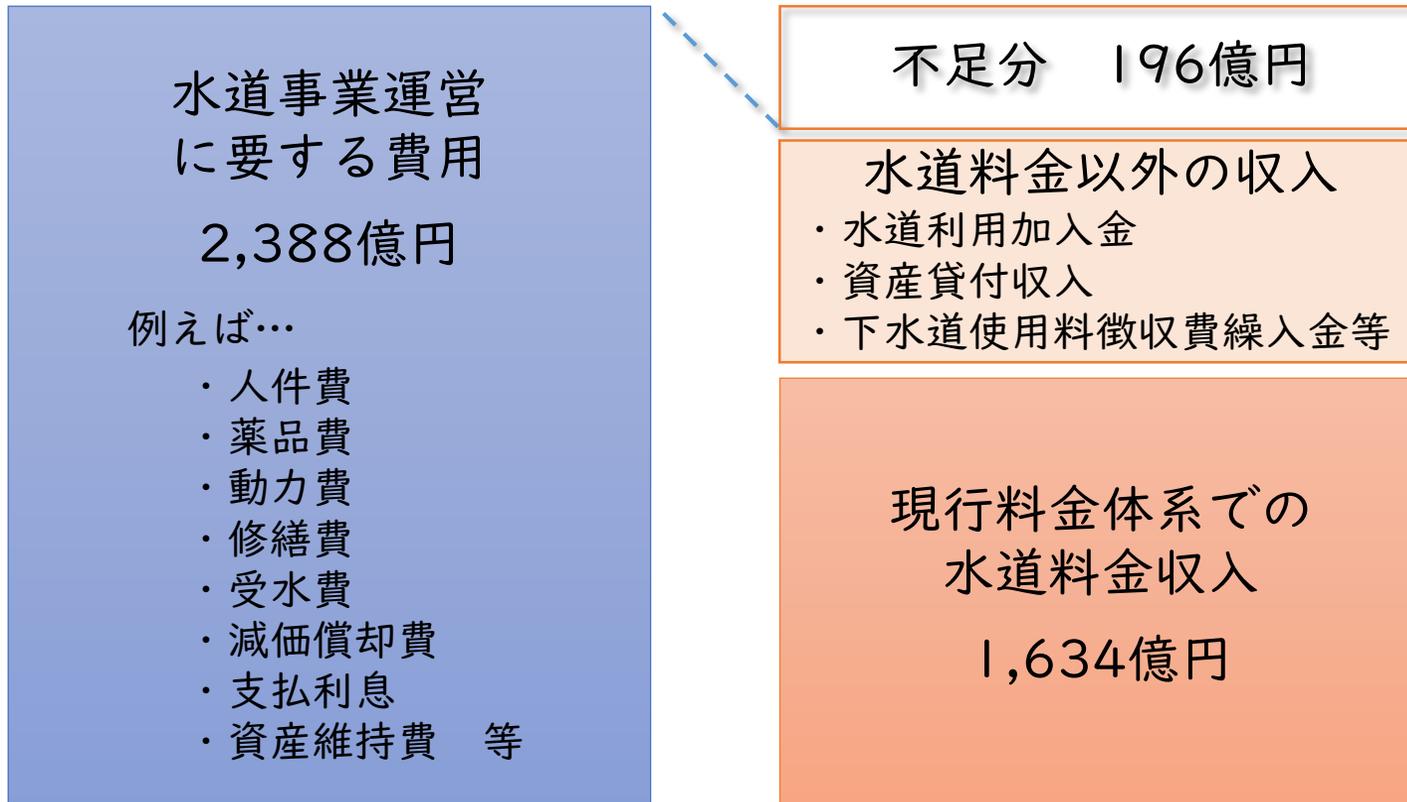
- 令和3年7月1日から平均12%料金を引き上げ
- 口径別料金体系への移行
- 基本水量を廃止

◎ 令和3年7月からの料金改定のポイントは3つです

◎ 下水道使用料の改定はありません

2 平均12%料金を引き上げ

水道料金の算定期間（令和3年9月～令和6年3月）



平均12%料金を引き上げ

（イラストはイメージです）

◎ 料金算定期間で必要となる費用に対し、収入見通しは196億円不足

◎ 不足分を解消するため、現行から平均12%料金を引き上げます

2 平均12%料金を引き上げ

○生活用水への配慮

メーター口径13~25mmの改定率が12%を下回るよう、料金を設計



○従来の料金減免世帯への減免の継続

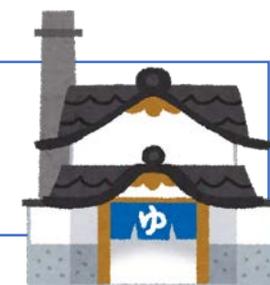
基本料金の減免を継続

(メーター口径40mm以上は口径25mmの基本料金が上限)



○公衆浴場用の使用者への配慮

1か月あたり一律92円の増額となるよう、料金を設計



◎ 料金引き上げの一方で、生活用水や従来の料金減免世帯、公衆浴場の負担増加に配慮して料金を設定しました

3

口径別料金体系への移行

(イラストはイメージです)

改定前

用途別料金体系

【家事用】



【業務用】



主に家事用、業務用の2種類

改定後

口径別料金体系

【口径13mm】

...

【口径250mm】



メーター口径13~250mmの10種類

移行

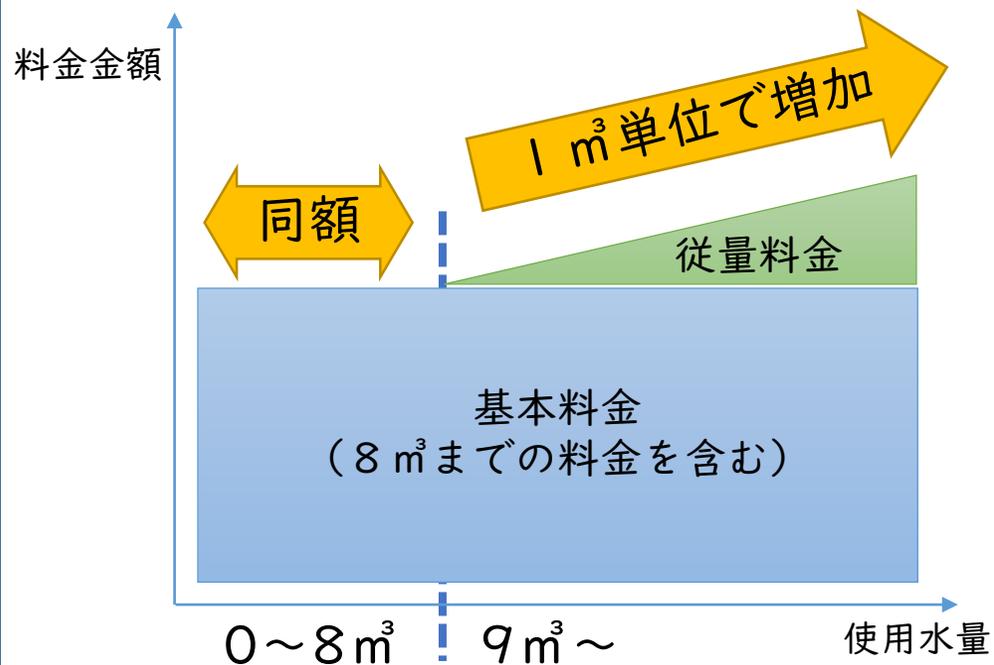
◎ 一度に使用可能な水量により、必要な設備投資の額は増加します

◎ 設備投資の大小を考慮し、口径に応じた料金体系に移行します

4 基本水量の廃止

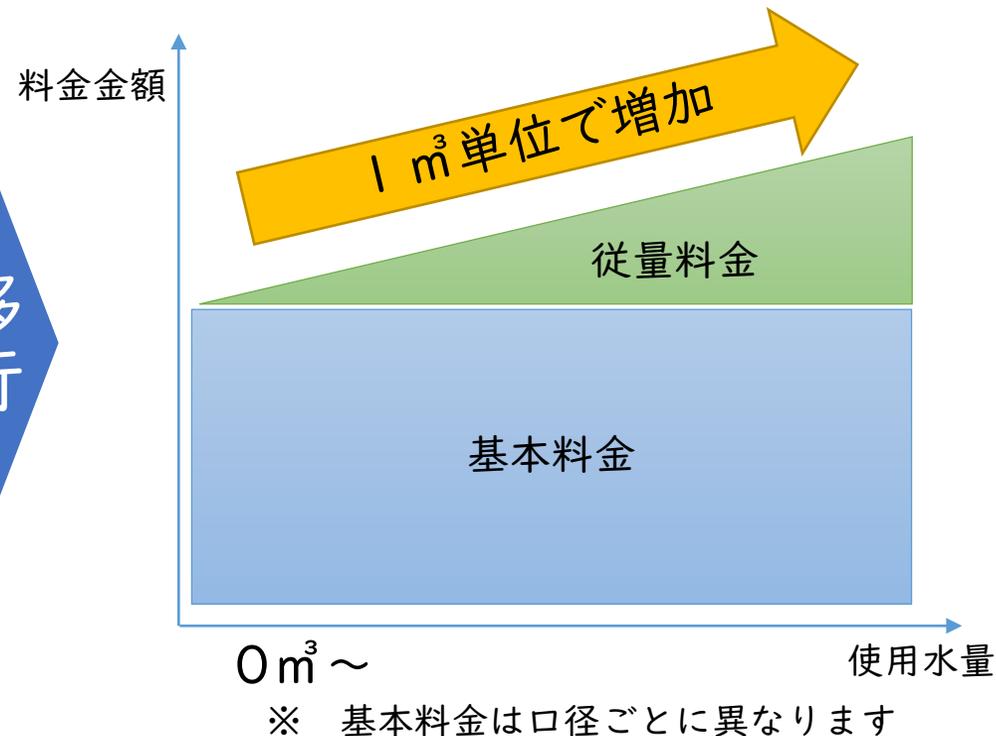
(イラストはイメージです)

改定前 基本水量制



移行

改定後 基本水量制の廃止



- ◎ これまで基本料金に含まれていた8 m³までの基本料金を廃止します
- ◎ 使った分だけお支払いいただく、より公平で明瞭な料金体系にします

5 新料金での請求時期

【令和3年6月30日以前から継続してご使用の場合】

検針月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
奇数月	← 旧料金		● 検針日	→ 新料金		● 検針日
偶数月	← 旧料金		● 検針日	→ 新料金		● 検針日

お客様番号 (お問合せ番号)	95-15-10001	水道・下水道使用水量等のお知らせ Information about your current water consumption and discharge.	水道料金・下水道使用料 振替簿領収証 (前回分) Receipt for previous water-wastewater bill. ご使用年月 3年6月~3年7月
101	水道 太郎 様	前回検針日 3年7月10日	今回検針日 ~ 3年9月10日
今回ご使用水量 Units of Water	(イ) 30	使用日数 62日間	ご使用水量 30 m ³
請求予定金額 Net Bill	6,859 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	振替金額 6,437 円
【今回使用分内訳】	(ウ) 4,087 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	水道料金 (税込) 3,665 円
水道料金 (税込)	(ウ) 4,087 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	下水道使用料 (税込) 2,772 円
内消費税等附加額	(37) 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	内消費税等附加額 (252) 円
下水道使用料 (税込)	(エ) 2,772 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	下水道使用料 (税込) 2,772 円
内消費税等附加額	(252) 円	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	内消費税等附加額 (252) 円
お支払い方法 振替予定日	口座振替 令和3年10月13日	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	お支払い方法 口座振替 振替予定日 令和3年10月13日
受託者 検針員	サービス推進課料金システム係 ケンシン イチタロウ	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	受託者 ケンシン イチタロウ
お問合せはお客様サービスセンターへ	TEL.045-847-6262	【料金】 指示数 (-) 70 【用途】 一般用	お問合せはお客様サービスセンターへ TEL.045-847-6262

検針月は検針票で
ご確認できます

【令和3年7月1日以降に使用を開始した場合】

初回検針時から新料金表による水道料金が適用されます。

◎ 6月30日以前から継続してご使用のお客さまは、9月又は10月の検針分から新しい料金表が適用されます。

3 新料金の確認方法

1 水道・下水道使用水量等のお知らせ（検針票）

使用水量

水道料金
(税込)

使用している
メーター口径

お客様番号 (お問合せ番号)	95-15-10001	水道・下水道使用水量等のお知らせ Information about your current water consumption and discharge.		水道料金・下水道使用料 振替済領収証 (前回分) Receipt for previous water-wastewater bill
101	水道 太郎 様	水道料金・下水道使用料 振替済領収証 (前回分) ご使用年月 3年6月 ~ 7月	ご使用水量 30 m ³	振収金額 6,437 円
今回ご使用水量 Units of Water	(イ) 30 m ³	前回検針日 3年7月10日	今回検針日 ~ 3年9月10日	使用日数 62日間
請求予定金額 Next Bill	6,859 円	指示数 100 m ³	【口径】 20 mm (ア)	水道料金 (税込) 3,665 円
【今回使用分内訳】		指示数(-) 70 m ³	【用途】 一般用	内消費税等相当額 (333) 円
水道料金 (税込)	(ウ) 4,087 円	使用水量 30 m ³	【下水道区分】 処理 区域	下水道使用料 (税込) 2,772 円
内消費税等相当額	(271) 円	旧メーター水量等 (+)		内消費税等相当額 (252) 円
下水道使用料 (税込)	(エ) 2,772 円	前年同期使用水量 30 m ³		上記金額をご指定の口座から 令和3年8月13日領収いたしました。 横浜市水道事業管理者 水道局長 Waterworks Bureau, the City of Yokohama
内消費税等相当額	(252) 円	前回使用水量 30 m ³		
お支払い方法 口座振替	振替予定日 令和3年10月13日	ご使用年月 3年8~3年9月		
受託者 サービス推進課料金システム係	検針員 ケンシン イチタロウ	通信欄		
このお知らせ票で料金を徴収することはありません。 金融機関での支払いにも使用できません。裏面もご覧ください。				
はちよんなな				
お問合せはお客さまサービスセンターへ TEL 045-847-6262 FAX 045-848-4281				

検針票

- ◎ お客さまのご使用水量、メーター口径は、検針票で確認できます
- ◎ 検針票は、2か月に1度お届けしています

2 水道料金簡易計算ツール

本市ウェブページ上の「水道料金簡易計算ツール」では、検針票記載の「ご使用水量」と「口径」を入れると、新料金体系での水道料金を計算できます

■水道料金簡易計算ツール

<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/suido/ryoukinkeisan/simulation.html>

◎ 下記のキーワードで検索できます

横浜市 水道料金計算

検索

お客さまのご使用水量から、令和3年7月1日から適用する口径別料金体系での水道料金をシミュレーションできます。

① 今回ご使用水量と口径を入力して、計算ボタンを押してください

お客様番号 **00-12-12345** 水道・下水道使用水量等のお知らせ
(お問合せ番号) Information about your current water consumption and discharge.

A-101 水道 太郎 様

今回ご使用水量	16 m ³	前回検針日	今回検針日	使用日数
Units of Water		3年4月10日	3年6月10日	6日間
請求予定金額	3,124 円	指示数	116 m ³	【口径】
Next Bill		指示数 (-)	100 m ³	020mm
【今回使用分内訳】		使用水量	16 m ³	【用途】
水道料金 (税込)	1,738 円	旧メーター水量等 (+)	0 m ³	家事用
内消費税等相当額	(158) 円	前年同期使用水量	16 m ³	【下水道区分】
下水道使用料 (税込)	1,386 円	前回使用水量	16 m ³	処理区域
内消費税等相当額	(126) 円	ご使用年月	3年5月~3年6月	

通信欄 **見本**

「今回ご使用水量」: 30 m 「口径」: 20mm

計算

② 計算結果

請求予定金額 (税込) 6,859 円

水道料金 (口径別料金) 4,087 円

(うち消費税) 371 円

3 水道料金・下水道使用料の早見表

● 水道料金・下水道使用料 早見表 (メーター)

使用水量	水道料金			下水道使用料	合計		
	13mm	20mm	25mm		13mm	20mm	25mm
0 m ³	1,848	1,859	1,870		3,234	3,245	3,256
1	1,852	1,863	1,874		3,238	3,249	3,260
2	1,856	1,867	1,878		3,242	3,253	3,264
3	1,861	1,872	1,883		3,247	3,258	3,269
4	1,865	1,876	1,887		3,251	3,262	3,273
5	1,870	1,881	1,892		3,256	3,267	3,278
28	3,687	3,698	3,709	2,512	6,199	6,210	6,221
29	3,881	3,892	3,903	2,642	6,523	6,534	6,545
30	4,075	4,087	4,098	2,772	6,848	6,859	6,870
31	4,271	4,282	4,293	2,901	7,172	7,183	7,194
32	4,466	4,477	4,488	3,031	7,497	7,508	7,519

■ ウェブ掲載の早見表

<https://www.city.yokohama.lg.jp/curashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/ryokin/kaitei/ryoukinkaitai.html>

■ リーフレット (3~4月配布)

<https://www.city.yokohama.lg.jp/curashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/ryokin/kaitei/library.html>

◎ 早見表は、ウェブの他、3~4月の水道メーター検針時に全戸配布するリーフレットに掲載しています

4 水道料金の使い道

1 水道施設の更新・耐震化



配水池の耐震補強工事



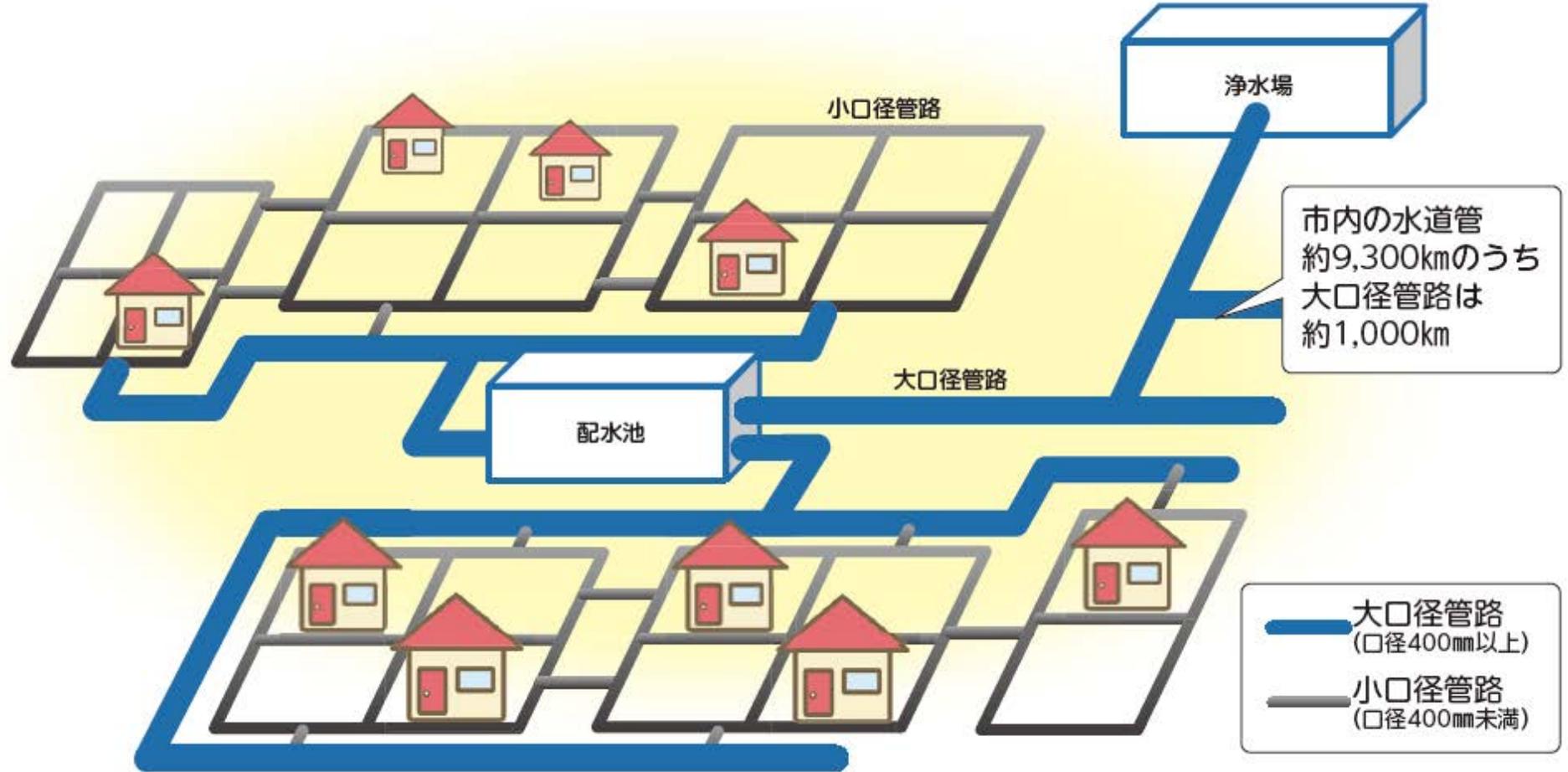
耐震管（画像提供：日本ダクタイル鉄管協会）



ポリエチレンスリーブを巻いたダクタイル鉄管

- ◎ 配水池や水道管など、水道施設の更新・耐震化を進めます
- ◎ 災害や事故時の被害を防ぎ、復旧までの日数を短くします

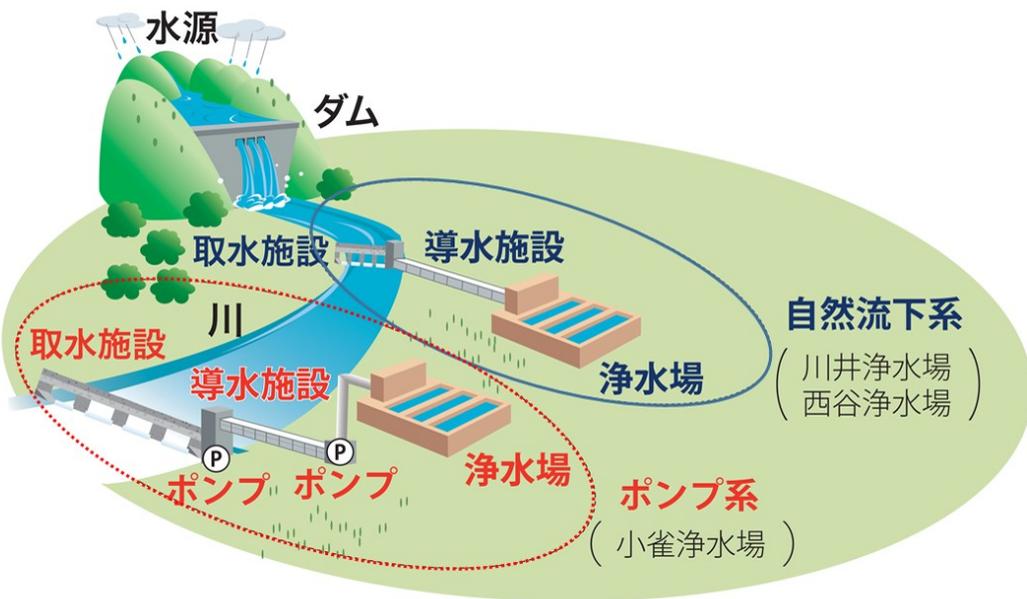
大口径管路の更新・耐震化のペースアップ



◎ 大口径管路が損傷すると、安定給水に大きく影響します

◎ 大口径管路の更新・耐震化のペースを早めます

西谷浄水場の再整備



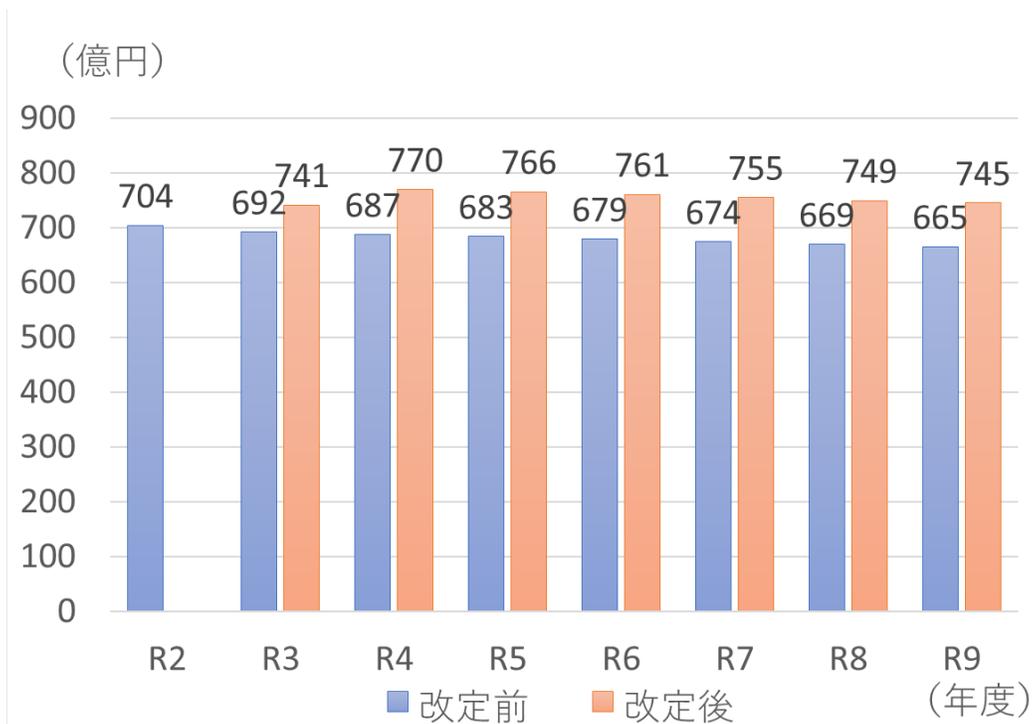
自然流下系とポンプ系施設



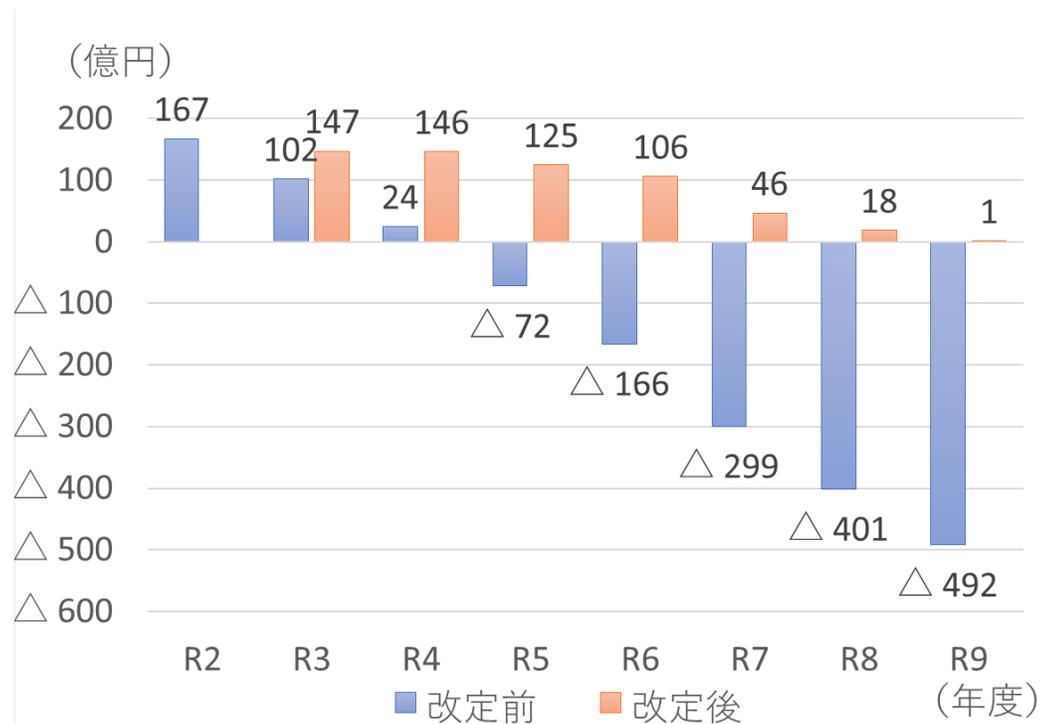
西谷浄水場

- ◎ 西谷浄水場は電力消費量の少ない自然流下系の施設です
- ◎ 施設の耐震化や処理能力の増強、水源水質の悪化への対応を図ります
- ◎ 給水エリアを拡大し、コストや環境負荷の低減を図ります

水道料金収入



累積資金残高



◎ 料金改定後、水道料金収入は税抜きで年平均75億円増加する見込みです

◎ 累積資金残高は令和9年度に1億円を確保できる見込みです

